

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
大槻 眞	急性膵炎の診断と治療	EBM ジャーナル	8	76-83	2007
西森 功, 大槻 眞	自己免疫性膵炎における胆管病変—全国調査から	肝胆膵	54	173-178	2007
浅海 洋, 渡邊史郎, 大槻 眞	膵星細胞 低酸素	肝胆膵	55	1223-1229	2007
大槻 眞	難治性膵疾患の克服を目指して —厚生労働省特定疾患重症急性膵炎の現状と課題—	日本消化器病学会雑誌	104	1-9	2007
大槻 眞	セカンドオピニオン実践ガイド 慢性膵炎	Medical Practice	24 臨増	389-400	2007
木原康之, 大槻 眞	急性膵炎診療の実態 —厚生労働省難治性膵疾患に関する調査研究班の全国調査からの解析—	日本腹部救急医学会雑誌	27	459-462	2007
大槻 眞	膵石と膵発癌	臨牀消化器内科	22	1016-1022	2007
大槻 眞	膵炎診療の現状と問題点, 課題	最新医学	62	1833-1843	2007
木原康之, 大槻 眞	慢性膵炎と膵癌 —予後改善を目指した慢性膵炎の治療—	最新医学	62	1901-1907	2007
西森 功, 大槻 眞, 丸山勝也	飲酒家における膵炎の頻度	アルコールと医学生物学	27	88-91	2007
西森 功, 大西三朗, 大槻 眞	自己免疫性膵炎の全国調査	膵臓	22	651-656	2007
西森 功, 岡崎和一, 川 茂幸, 大槻 眞	自己免疫性膵炎の治療についての実態調査	胆と膵	28	961-966	2007
松橋 亨, 木原康之, 嶋田美砂, 田口雅史, 田代充生, 山本光勝, 大槻 眞	重症急性膵炎の発症により大量のインスリンを要した2型糖尿病の1例	糖尿病	51	19-25	2008
山本光勝, 山口泰三, 大槻 眞	膵液分泌障害による新たな慢性膵炎モデルの開発	膵臓	23	36-41	2008
河邊 顕, 伊藤鉄英	自己免疫性膵炎と自己免疫性膵炎関連硬化性胆管炎の予後	肝胆膵	54	277-283	2007
伊藤鉄英, 河邊 顕, 有田好之, 久野聖晃, 五十嵐久人, 船越顕博, 澄井俊彦, 山中竹春, 高柳涼一	自己免疫性膵炎における膵内外分泌能の検討	膵臓	22	521-523	2007
入江裕之, 伊藤鉄英	自己免疫性膵炎臨床診断基準2006の解説—US, CT, MRI像—	膵臓	22	629-633	2007
五十嵐久人, 伊藤鉄英, 河邊 顕, 加来豊馬, 松尾 享, 大野隆真, 安田幹彦, 中村太一, 高柳涼一	自己免疫性膵炎の臨床的特徴	胆と膵	28	925-929	2007
伊藤鉄英, 安田幹彦, 河邊 顕, 大野隆真, 加来豊馬, 久野聖晃	慢性膵炎の栄養療法	日本消化器病学会雑誌	104	1722-1727	2007
伊藤鉄英, 中村太一, 五十嵐久人, 高柳涼一	慢性膵炎の治療: 予後の改善を目指して	Pharma Medica	25	31-34	2007
佐藤直市, 井口登與志, 孫田淑代, 井出 誠, 佐々木修二, 坪内博孝, 中山三枝子, 園田紀之, 小林邦久, 伊藤鉄英, 大久保久美子, 名和田新	膵島過形成を伴った低血糖症の1例	糖尿病	50	153-158	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
岡崎和一, 内田一茂, 三好秀明, 鉢嶺大作, 松下光伸, 高岡 亮	PSCとAIPの免疫異常	肝胆膵	54	209-216	2007
岡崎和一, 鉢嶺大作, 三好秀明, 内田一茂	自己免疫性膵炎の診断と治療	EBMジャーナル	8	84-89	2007
岡崎和一, 内田一茂, 蜂峰大作, 三好秀明, 松下光伸, 高岡 亮	自己免疫性膵炎は膵癌に関連するのか	臨床消化器内科	22	1023-1028	2007
岡崎和一, 三好秀明, 小薮雅紀, 内田一茂	自己免疫性膵炎の発症機序と病態, 治療指針	最新医学	62	1908-1913	2007
岡崎和一	自己免疫性膵炎判断基準 2006の作成にあたって	膵臓	22	624-628	2007
片岡慶正, 谷口浩也, 阪上順一	膵炎における経腸栄養剤の選択とその実際	栄養 評価と治療	24	261-268	2007
阪上順一, 片岡慶正, 十亀義生, 高田龍介, 元好朋子, 伊藤令子, 泰井敦子, 馬場武彦, 土佐正俊, 信田みすみ, 谷口浩也, 保田宏明, 光藤章二, 岡上 武	急性膵炎における腸管合併症の解析と経腸管的治療の功罪	消化器科	44	324-330	2007
武田和憲, 松野正紀, 浦 英樹, 柴田 聡, 下瀬川徹, 石橋忠司, 今村幹雄, 望月英隆, 高田忠敬, 白鳥敬子, 跡見 裕, 山口 晋, 早川哲夫, 伊佐地秀司, 片岡慶正, 竹山宜典, 坂本照夫, 切田 学, 古屋智規	多施設共同研究による急性壊死性膵炎に対する蛋白分解酵素阻害薬の膵局所動注療法の有用性に関する検討	胆と膵	28	967-972	2007
片岡慶正, 光藤章二, 伊藤義人	健康教育と患者指導 飲酒指導	京府医大誌	116	221-232	2007
片岡慶正, 信田みすみ, 阪上順一	重症急性膵炎に対する経腸栄養法	医薬の門	47	590-594	2007
阪上順一, 片岡慶正, 馬場武彦, 土佐正俊, 谷口浩也, 信田みすみ, 泰井敦子, 元好朋子, 伊藤令子, 高田龍介, 金光大石, 保田宏明, 十亀義生, 光藤章二, 岡上 武	Poly-(R)-3-hydroxybutyrate が急性膵炎の腸管内外環境に及ぼす影響の解析	消化と吸収	29	78-81	2007
片岡慶正, 阪上順一	慢性膵炎診療ガイドライン	最新医学			in press
神澤輝実, 屠 聿揚, 江川直人, 鶴田耕二, 岡本篤武	原発性硬化性胆管炎とIgG4 関連硬化性疾患の差異	消化器科	44	203-207	2007
神澤輝実, 久保田尚子, 岡本 朋	自己免疫性膵炎(AIP)の胆管病変と原発性硬化性胆管炎(PSC) 血清学的検査からの鑑別点	肝胆膵	54	245-248	2007
神澤輝実, 陳 鵬羽, 屠 聿揚, 江川直人	自己免疫性膵炎患者の膵内外分泌機能と唾液腺機能のステロイド治療前後の変化	胆膵の生理機能	23	9-11	2007
神澤輝実	自己免疫性膵炎の疾患概念と診断	BIO Clinica	22	948-952	2007
神澤輝実	諸外国における自己免疫性膵炎の捉え方	膵臓	22	672-676	2007
川 茂幸, 浜野英明	自己免疫性膵炎	診断と治療	95	467-471	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
浜野英明, 上原 剛, 藤永康成, 上田和彦, 新倉則和, 村木 崇, 尾崎弥生, 川 茂幸, 角谷眞澄, 清澤研道	膵病変を有さないIgG4関連硬化性胆管炎	肝胆膵	54	193-197	2007
川 茂幸	自己免疫性膵炎	Medical Science Digest	33	688-689	2007
川 茂幸, 浜野英明, 村木 崇, 新倉則和	自己免疫性膵炎におけるIgG4と補体系の役割	最新医学	62	1919- 1924	2007
川 茂幸, 浜野英明, 梅村武司, 太田正穂	自己免疫性膵炎の免疫遺伝学的解析	BIO Clinica	22	963-967	2007
川 茂幸, 浜野英明	自己免疫性膵炎の血液生化学的診断	胆と膵	28	945-950	2007
川 茂幸, 浜野英明	自己免疫性膵炎臨床診断基準 2006の解説 ―血清学的診断―	膵臓	22	641-645	2007
下瀬川徹	膵炎	総合臨牀	56	1243- 1250	2007
朝倉 徹, 下瀬川徹	消化器疾患のX線診断9 胆膵疾患1 内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)	総合臨牀	56	2172- 2179	2007
菅野 敦, 朝倉 徹, 下瀬川徹	消化器疾患のX線診断10 胆膵疾患1 CT診断	総合臨牀	56	2386- 2392	2007
佐藤賢一, 下瀬川徹	生活習慣からみた消化器疾患 慢性膵炎, 膵癌	総合臨牀	56	3080- 3084	2007
佐藤晃彦, 下瀬川徹	膵腺房細胞NF- κ Bシグナルに対するアルコ ールの影響	アルコールと医学生 物学	27	96-99	2007
正宗 淳, 下瀬川徹	アルコールは膵星細胞を直接活性化するか?	アルコールと医学生 物学	27	100-104	2007
朝倉 徹, 下瀬川徹	慢性膵炎 特にアルコール性 病態とその対 策	栄養 評価と治療	24	465-468	2007
下瀬川徹	自己免疫性膵炎の診断と治療	日本内科学会雑誌	96	1946- 1952	2007
下瀬川徹	膵炎―病態と治療指針― 序論	最新医学	62	1831- 1832	2007
佐藤晃彦, 下瀬川徹	急性膵炎の発症機序とアルコールの影響	最新医学	62	1844- 1847	2007
正宗 淳, 糸 潔, 下瀬川徹	慢性膵炎と遺伝子異常 膵炎発症の分子機序	最新医学	62	1881- 1887	2007
佐藤晃彦, 下瀬川徹	膵炎と腸内細菌	臨牀消化器内科	22	1233- 1237	2007
正宗 淳, 下瀬川徹	膵星細胞におけるPAR-2を介した細胞機能調 節	消化器科	44	125-131	2007
佐藤晃彦, 木村憲治, 糸 潔, 正宗 淳, 佐藤賢一, 下瀬川徹	急性膵炎における末梢血単球HLA-DR発現測 定の有用性	消化器科	44	318-323	2007
正宗 淳, 下瀬川徹	膵星細胞 酸化ストレス (アルコール)	肝胆膵	55	1209- 1215	2007
下瀬川徹	急性膵炎 病態概念と重症度判定法の変遷	侵襲と免疫	16	3-11	2007
下瀬川徹	膵炎の疫学, メカニズム	臨床画像	23	484-495	2007
佐藤晃彦, 下瀬川徹	外来診療 脂っぽいものを食べると腹痛が。 膵炎ではないか	診断と治療	95	372-375	2007
下瀬川徹, 上野義之	肝・胆・膵診療ガイドラインと診断基準の動 向	治療	89	28-34	2007
正宗 淳, 下瀬川徹	アルコールと膵炎 酒を飲みすぎると膵炎に なるか?	医学のあゆみ	222	661-666	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
下瀬川徹	自己免疫性膵炎の問題点と今後の展開	膵臓	22	677-680	2007
武田和憲	急性膵炎—診断と緊急処置—	診断と治療	95	435-440	2007
武田和憲	急性膵炎重症度判定基準の問題点と改定案	消化器科	44	292-298	2007
武田和憲	重症急性膵炎に対する手術—necrosectomy, 腹腔鏡補助下のnecrosectomy, 後腹膜アプローチによるnecrosectomy	手術	61	919-926	2007
武田和憲, 木村憲治, 佐藤明弘	Perfusion CTによる急性壊死性膵炎の診断	膵臓	22	547-555	2007
武田和憲	慢性膵炎に対する外科的治療の現況	臨床外科	62	1655-1660	2007
武田和憲	急性膵炎の新しい重症度判定基準と治療指針	最新医学	62	1874-1880	2007
武田和憲	急性膵炎の診療—ガイドライン第2版の解説—	Pharma Medica	25	17-21	2007
上田 隆, 竹山宜典, 安田武生, 新関 亮, 沢 秀博, 中島高広, 黒田嘉和	重症急性膵炎の早期合併症の発症機序と対策	最新医学	62	1848-1854	2007
竹山宜典	重症急性膵炎の後期合併症の発症機序と対策	最新医学	62	1855-1865	2007
竹山宜典	重症急性膵炎の診断up to date	Pharma Medica	25	23-29	2007
中島高広, 上田 隆, 竹山宜典, 安田武生, 新関 亮, 沢 秀博, 松本逸平, 藤田恒憲, 味木徹夫, 藤野泰宏, 鈴木康之, 黒田嘉和	重症急性膵炎における血液凝固線溶系の異常	膵臓	22	110-116	2007
沢 秀博, 上田 隆, 竹山宜典, 安田武生, 新関 亮, 松村直樹, 中島高広, 松本逸平, 藤田恒憲, 味木徹夫, 藤野泰宏, 黒田嘉和	重症急性膵炎における肺障害合併例の検討	膵臓	22	470-478	2007
沢 秀博, 上田 隆, 竹山宜典, 安田武生, 新関 亮, 中島高広, 松本逸平, 藤田恒憲, 味木徹夫, 藤野泰宏, 黒田嘉和	重症急性膵炎における中心静脈栄養と経腸栄養の治療成績の比較	外科と代謝・栄養	41	143-150	2007
安田武生, 上田 隆, 竹山宜典, 中島高広, 沢 秀博, 新関 亮, 松本逸平, 味木徹夫, 藤野泰宏, 鈴木康之, 黒田嘉和	当科における重症急性膵炎の治療成績	日本腹部救急医学会雑誌	27	481-485	2007
成瀬 達	アルコール性膵障害の病態と治療	日本医事新報	4337	57-61	2007
成瀬 達	急性膵炎の新しい重症度予知マーカー	侵襲と免疫	16	12-20	2007
成瀬 達, 藤木理代, 石黒 洋	慢性膵炎の発症機序とCFTR	最新医学	62	1888-1894	2007
西森 功, 耕崎拓大, 大西三朗, 丸山勝也	アルコール性膵炎に対する疾患抵抗性遺伝子としてのカチオニック・トリプシノーゲンの遺伝子変異の意義	アルコールと医学生物学	27	92-95	2007
西森 功, 大西三朗	自己免疫性膵炎における自己抗体の発現と病態における意義	最新医学	62	1914-1918	2007
西森 功, 大西三朗	自己免疫性膵炎の疫学	BIO Clinica	22	953-956	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
西森 功, 大西三朗	自己免疫性膵炎のステロイド治療：問題点と対策	Pharma Medica	25	41-45	2007
明石隆吉, 清住雄昭, 相良勝郎, 永田美与	胆石性急性膵炎におけるERCPと胆石描出	医薬の門	47	482-486	2007
明石隆吉	胆・膵疾患内視鏡治療の侵襲評価と周術期管理	Surgery Frontier	15		in press
明石隆吉	総説：ERCP後膵炎の現状と対策	Gastroenterol Endosc	50		in press
中沢貴宏, 大原弘隆, 安藤朝章, 今井英人, 林 香月, 田中創始, 小川観人, 内藤 格, 野尻俊輔, 中尾春壽, 高橋 智, 佐野 仁, 城 卓志	自己免疫性膵炎の病理組織学的診断	胆と膵	27	951-956	2007
中沢貴宏, 大原弘隆, 城 卓志	自己免疫性膵炎の胆管像	Gastroenterol Endosc	49	1105-1117	2007
中沢貴宏, 大原弘隆, 安藤朝章, 林 香月, 田中創始, 小川観人, 中尾春壽, 城 卓志	原発性硬化性胆管炎と自己免疫性膵炎に合併する硬化性胆管炎の臨床像の検討	消化器科	40	213-217	2007
中沢貴宏, 大原弘隆, 安藤朝章, 林 香月, 田中創始, 小川観人, 内藤 格, 今井英人, 中尾春壽, 佐野 仁, 城 卓志	硬化性胆管炎の臨床的検討	消化器科	45	554-560	2007
大原弘隆, 中沢貴宏, 安藤朝章, 林 香月, 田中創始, 小川観人, 今井英人, 中尾春壽, 城 卓志, 高田博樹, 妹尾恭司, 佐野 仁	臨床像からみた自己免疫性膵炎に合併する胆管病変と原発性硬化性胆管炎の鑑別	肝胆膵	54	231-236	2007
大原弘隆, 中沢貴宏, 安藤朝章, 林 香月, 田中創始, 小川観人, 内藤 格, 奥村文浩, 城 卓志	自己免疫性膵炎の膵外病変—全身性疾患の可能性—	膵臓	22	657-662	2007
北川元二	急性膵炎診断における尿中トリプシノーゲン2測定 of 臨床的意義	侵襲と免疫	16	44-45	2007
中島高広, 上田 隆, 安田武生, 新関 亮, 沢 秀博, 黒田嘉和	重症急性膵炎における入院時簡易予後スコアの有用性	消化器科	44	299-305	2007
小泉 勝	自己免疫性膵炎	肝胆膵	54	217-223	2007
須田耕一, 福村由紀, 高瀬 優, 鈴木不二彦	膵星細胞と膵線維化の病理	肝胆膵	55	1231-1237	2007
高瀬 優, 須田耕一	自己免疫性膵炎臨床診断基準2006の解説 —病理診断—	膵臓	22	646-650	2007
田中滋城, 吉田 仁, 池上覚俊, 北村勝哉	自己免疫性膵炎の治療と予後	膵臓	22	663-671	2007
吉田 仁, 田中滋城, 山崎貴久, 湯川明浩, 本間 直, 北村勝哉, 栗井俊成, 塙 勝博, 今村綱男, 池上覚俊, 井廻道夫	自己免疫性膵炎の疾患モデルと免疫異常—aly/aly雄性マウスを用いた病態の解明—	膵臓	22	1925-1934	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌	巻号	ページ	出版年
丹藤雄介, 柳町 幸, 中村光男, 渡辺 拓	膵機能不全症に対する食事・栄養療法のエビデンス	EBMジャーナル	8	816-819	2007
中村光男, 丹藤雄介, 柳町 幸, 田中 光, 志津野江里, 野木正之	膵内外分泌不全に対する膵消化酵素及びインスリン補充療法	膵臓	22	454-461	2007
丹藤雄介, 松橋有紀, 中村光男	膵疾患（急性膵炎・慢性膵炎）治療薬	medicina	44	1675-1677	2007
松本敦史, 野木正之, 中村光男	^{13}C -dipeptideによる膵性消化吸収不良診断のための呼気検査法	消化と吸収	29	6-10	2007
松本敦史, 鈴木いづみ, 野木正之, 田村綾女, 志津野江里, 松橋有紀, 田中 光, 柳町 幸, 丹藤雄介, 小川吉司, 須田俊宏, 中村光男	^{13}C -dipeptideを用いた呼気による膵外分泌機能検査法	^{13}C 医学	17	20-21	2007
能登原憲司	自己免疫性膵炎の病理学的解析	BIO Clinica	22	957-962	2007
能登原憲司, 和仁洋治, 津嘉山朝達	自己免疫性膵炎(AIP)の胆管病変と原発性硬化性胆管炎(PSC):疫学-外国との比較	肝胆膵	54	185-191	2007
広田昌彦, 蔵元一崇, 木下浩一, 岡部弘尚, 保坂征司, 近本 亮, 高森啓史, 金光敬一郎, 馬場秀夫	侵襲に対する生体反応の分子機構 生体反応	Surgery Frontier	14	38-45	2007
広田昌彦, 市原敦史, 藤村美憲, 保坂征司, 岡部弘尚, 蔵元一崇, 木下浩一, 近本 亮, 高森啓史, 金光敬一郎, 馬場秀夫	SIRSと急性膵炎重症化	侵襲と免疫	16	30-34	2007
広田昌彦, 井田 智, 金光敬一郎, 馬場秀夫	急性膵炎とnon-occlusive mesenteric ischemia (NOMI)	医薬の門	47	30-33	2007
広田昌彦, 坂本快郎, 田中 洋, 近本 亮, 高森啓史, 馬場秀夫	急性膵炎におけるSIRSとCARS	最新医学	62	1866 - 1873	2007
広田昌彦, 大村谷昌樹, 橋本大輔, 陶山浩一, 藤村美憲, 尾崎宣之, 井田 智, 市原敦史, 田中 洋, 高森啓史, 馬場秀夫	急性膵炎の病態生理	最新医学			in press
広田昌彦, 高森啓史, 田中 洋, 馬場秀夫	急性膵炎の診断と治療指針	救急・集中治療			in press
広田昌彦, 高森啓史, 田中 洋, 生田義明, 佐藤伸隆, 田中洋平, 馬場秀夫	周術期管理と集中ケア:急性膵炎	救急・集中治療			in press
大村谷昌樹, 広田昌彦, 橋本大輔, 馬場秀夫	遺伝子改変マウスを用いた膵炎の発症機構の解析	膵臓			in press
宮坂京子, 金井節子, 太田 稔, 船越頭博	肥大膵に見られるLuminal cholecystokinin-releasing factor(LCRF), cholecystokinin (CCK)と, 膵外分泌反応の解離	膵臓	22	117-122	2007

参 考

- ・ 第 1 回研究打ち合わせ会プログラム
- ・ 第 2 回研究報告会プログラム
- ・ Symposium on Classification of Pancreatitis: Definition and Diagnostic Criteria
- ・ International Consensus Meeting of Clinical Diagnostic Criteria for Autoimmune Pancreatitis in Kobe
- ・ Japan-Korea Symposium on Autoimmune Pancreatitis (KOKURA 2008)
- ・ 各種ワーキンググループ会議

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業

難治性瘧疾患に関する調査研究班

主任研究者：大槻 眞

平成 19 年度 第 1 回研究打ち合わせ会 プログラム

日 時：平成 19 年 7 月 3 日（火） 11：00 ～ 18：10

会 場：大手町サンケイプラザ 3 階 301・302 室
東京都千代田区大手町 1-7-2
(TEL/03-3273-2258, FAX/03-3270-3039)

11:00 開会の辞 主任研究者 大槻 眞
11:05 ご挨拶 厚生労働省健康局疾病対策課様

[1] 重症急性膵炎-1 (11:15～12:15)

I. 実態・転帰調査 (10 分)

1. 急性膵炎の治療費—包括医療導入後の変化—
産業医科大学消化器・代謝内科 大槻 眞, 木原康之

II. 診断・重症化・重症度判定 (20 分)

2. 急性膵炎の診断基準・重症度判定新基準の検証と普及 [共同研究]
分担研究者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)
3. ERCP 後膵炎の診断基準の作成への提案, 予防法への取り組み [共同研究]
分担研究者 峯 徹哉 (東海大学医学部消化器内科学)

III. 病態と予防 (30 分)

4. 急性膵炎重症化の分子病態の解明と重症化阻止法の開発 [共同研究]
分担研究者 下瀬川徹 (東北大学大学院消化器病態学)
5. Perfusion CT を用いた膵疾患における膵血流の評価
国立病院機構仙台医療センター外科 武田和憲
国立病院機構仙台医療センター消化器科 木村憲治
6. 当科における ERCP 後膵炎の危険因子の再検討とその予防対策について
慶應義塾大学医学部消化器内科 朴沢重成, 相馬宏光, 佐伯恵太,
宮田直輝, 山岸由幸, 日比紀文
7. 括約筋切開術後の膵管ステント留置術は術後のアミラーゼ値上昇を抑制する
熊本地域医療センター・ヘルスケアセンター 明石隆吉

12:15～13:00 昼食 (分担研究者打ち合わせ会 2 階 201 室)

[2] 重症急性膵炎-2 (13:00～13:50)

IV. 治療 (30 分)

8. 急性膵炎初期治療指針の改訂 [共同研究]
分担研究者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)
9. 急性膵炎における動注療法の適応と治療指針の作成—前向き研究の解析 [共同研究]
分担研究者 片岡慶正 (京都府立医科大学大学院消化器内科学)
10. 特殊治療 (消化管内除菌, 栄養) の適応と治療指針の作成 [共同研究]
分担研究者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科肝胆膵部門)

V. 基礎的研究 (20 分)

11. 変異カチオニックトリプシノーゲン遺伝子のノックインマウスの作製
熊本大学大学院消化器外科学 広田昌彦, 大村谷昌樹, 馬場秀夫

12. 急性膵炎の進展における凝固線溶系の関与
— α 2 プラスミンノックアウトマウスを用いた検討—
近畿大学医学部外科肝胆膵部門 竹山宜典, 里井俊平, 安田武生

13. マウス重症急性膵炎に対する抗 HMGB1 中和抗体の効果
神戸大学大学院外科学 黒田嘉和, 新関 亮

13:50 ~ 14:00 総合討論

[3] 慢性膵炎 (14:00 ~ 15:30)

I. 早期慢性膵炎の病態と診断基準 (30 分)

14. 早期慢性膵炎の診断と治療指針の作成 [共同研究]
研究協力者 小泉 勝 (栗原市立栗原中央病院)
主任研究者 大槻 真 (産業医科大学消化器・代謝内科)
15. EUS による膵線維化定量化の試み—剖検膵を用いた病理所見との対比—
千葉県がんセンター 山口武人
千葉大学医学部腫瘍内科 太和田勝之, 松山真人, 石原 武
16. 膵酵素異常例に対する EUS の検討 (無症状例を中心に)
札幌厚生病院 須賀俊博, 宮川宏之
17. Functional dyspepsia と慢性膵炎—特に臨床的疑診例との鑑別—
関西労災病院内科 伊藤敏文

II. アルコール性慢性膵炎の病態 (20 分)

18. アルコール多飲者の食事及び腹部症状調査
—大酒家で腹部不定愁訴を有する症例は慢性膵炎になるか— [共同研究]
研究協力者 佐田尚宏, 小泉 大 (自治医科大学消化器・一般外科)
小泉 勝 (栗原市立栗原中央病院)
主任研究者 大槻 真 (産業医科大学消化器・代謝内科)
19. 「アルコール性膵炎におけるアルコール依存症の検討」および
「遺伝子多型とアルコール性膵炎の関連の研究」 [共同研究]
分担研究者 丸山勝也 (国立病院機構久里浜アルコール症センター)
20. Benzoyl-L-tyrosyl-[l- 13 C]alanine を用いた呼気膵外分泌機能検査法に関する検討
弘前大学医学部保健学科病因・病態検査学 中村光男
弘前大学医学部第三内科 松本敦史, 野木正之, 田村綾女,
志津野江里, 松橋有紀, 田中 光,
柳町 幸, 丹藤雄介, 小川吉司

III. 治療と転帰調査 (35 分)

21. 膵性糖尿病の実態調査—病態の解明と治療指針の作成— [共同研究]
分担研究者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)
主任研究者 大槻 真 (産業医科大学消化器・代謝内科)

22. 膵性糖尿病の全国実態調査 2005（中間報告）[共同研究]
分担研究者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）
主任研究者 大槻 眞（産業医科大学消化器・代謝内科）

23. 疼痛を有する慢性膵炎治療に成分栄養剤は有効か
京都府立医科大学大学院消化器内科学 片岡慶正，阪上順一，泰井敦子，
馬場武彦，土佐正俊，信田みすみ，
谷口浩也，長谷川弘人，鈴木教久，
保田宏明

24. 慢性膵炎の長期予後 [共同研究]
主任研究者 大槻 眞（産業医科大学消化器・代謝内科）

25. 慢性膵炎の長期予後
藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院内科 乾 和郎，芳野純治，奥嶋一武，
三好広尚，中村雄太

IV. 基礎的研究（5 分）

26. 低酸素条件下の膵星細胞における HIF-1 発現の検討
産業医科大学消化器・代謝内科 大槻 眞，渡邊史郎，宮本珠生，
永塩美邦，田口雅史，木原康之

15：30～15：35 総合討論

15：35～15：50 コーヒーブレイク

[4] 自己免疫性膵炎（15：50～17：15）

I. 診断基準（20 分）

27. 自己免疫性膵炎診断基準と治療指針の国際化にむけて—日本の立場より— [共同研究]
分担研究者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座）
分担研究者 神澤輝実（東京都立駒込病院内科）
28. 自己免疫性膵炎の活動性評価 [共同研究]
分担研究者 岡崎和一，内田一茂（関西医科大学内科学第三講座）

II. 診断（膵癌との鑑別）（25 分）

29. 膵癌との鑑別の向上と診断指針の作成 [共同研究]
分担研究者 川 茂幸（信州大学健康安全センター）
分担研究者 神澤輝実（東京都立駒込病院内科）
30. 超音波内視鏡を用いた自己免疫性膵炎と膵癌との鑑別
愛知県がんセンター中央病院消化器内科 水野伸匡，伯耆徳之，石川英樹，
澤木 明，高木忠之，山雄健次
31. FDG-PET による膵癌と自己免疫性膵炎の鑑別について
信州大学健康安全センター 川 茂幸

32. 自己免疫性膵炎の再燃と予後—特に膵管癌との関連について—

昭和大学医学部第二内科学

田中滋城, 吉田 仁, 池上覚俊,
今村綱男, 塙 勝博, 北村勝哉,
本間 直, 山崎貴久, 湯川明浩,
井廻道夫

Ⅲ. 病態・病理・治療 (40 分)

33. 自己免疫性膵炎に合併する硬化性胆管炎の病態の解明 [共同研究]

分担研究者 西森 功 (高知大学医学部消化器病態学)

34. 年齢別にみた自己免疫性膵炎の臨床像の差異の検討

東京都立駒込病院内科

神澤輝実, 今井光穂, 陳 鵬羽,
来間佐和子, 屠 聿揚, 江川直人

35. 慢性膵炎における石灰化機序の検討—自己免疫性膵炎を中心に—

名古屋市立大学大学院消化器・代謝内科学

大原弘隆, 中沢貴宏, 安藤朝章,
林 香月, 城 卓志

36. IgG4 陽性形質細胞の出現する病態の検討

東京西徳洲会病院病理科

須田耕一

順天堂大学大学院人体病理病態学

高瀬 優, 福村由紀, 阿部 寛,
柿沼千早

37. 膵癌周囲リンパ節における IgG4 陽性形質細胞の増加

倉敷中央病院病理検査科

能登原憲司, 和仁洋治, 津嘉山朝達

38. 自己免疫性膵炎の治療におけるミニパルス療法の有用性

関西医科大学内科学第三講座

岡崎和一, 松下光伸, 内田一茂,
三好秀明, 坂口雄沢, 小藪雅紀,
池浦 司, 島谷昌明, 福井寿朗,
高岡 亮

17:15 ~ 17:20 総合討論

[5] 膵嚢胞線維症 (17:20 ~ 17:50)

I. 診断と治療 (10 分)

39. 「膵嚢胞線維症の診療の手引き」の作成 [共同研究]

分担研究者 成瀬 達 (三好町民病院)

II. 病因・病態 (20 分)

40. CFTR 遺伝子の非コード領域解析

三好町民病院

成瀬 達

名古屋学芸大学管理栄養学部

藤木理代

名古屋大学総合保健体育科学センター健康栄養医学

中莖みゆき, 石黒 洋, 山本明子,
近藤孝晴

41. わが国の嚢胞性線維症患者における責任 CFTR 遺伝子変異の解析

国家共済会虎の門病院呼吸器センター内科 吉村邦彦, 安斎千恵子, 諸川納早,
宮本 篤
東京慈恵会医科大学 DNA 医学研究所 衛藤義勝

42. 臍重炭酸イオン分泌における CFTR と SLC26 の機能連関の解析

名古屋大学総合保健体育科学センター健康栄養医学

石黒 洋, 山本明子, 中莖みゆき,
近藤孝晴

ハーバード医科大学

Andrew Stewart

三好町民病院

成瀬 達

名古屋学芸大学管理栄養学部

藤木理代

産業医科大学消化器・代謝内科

大槻 眞

17:50 ~ 18:00 総合討論

18:05 閉会の辞

主任研究者 大槻 眞

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業

難治性腭疾患に関する調査研究班

主任研究者：大槻 眞

平成 19 年度 第 2 回研究報告会 プログラム

日 時：平成 20 年 1 月 25 日（金）12：00～18：20

会 場：リーガロイヤルホテル小倉 3 階 エンパイアルーム (3)
福岡県北九州市小倉北区浅野 2-14-2
(TEL/093-531-1121)

12:00 開会の辞
12:05 ご挨拶

主任研究者 大槻 眞
厚生労働省健康局疾病対策課様

[1] 重症急性膵炎 -1 (12:15 ~ 13:50)

I. 実態・転帰調査 (10 分)

1. 急性膵炎の治療費—包括医療導入後の変化—

主任研究者 大槻 眞, 木原康之 (産業医科大学消化器・代謝内科)

II. 診断基準・重症度判定 (20 分)

2. 急性膵炎重症度判定基準最終改訂案の検証 [共同研究]

分担研究者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

3. ERCP 後膵炎の新たな診断基準への作成に向けて

—前向き検討の調査をもとにして— [共同研究]

分担研究者 峯 徹哉 (東海大学医学部消化器内科学)

III. 病態・治療 (30 分)

4. 急性膵炎重症化の分子病態の解明と重症化阻止法の開発 [共同研究]

分担研究者 下瀬川徹 (東北大学大学院消化器病態学)

5. Perfusion CT による急性壊死性膵炎の診断

国立病院機構仙台医療センター外科	武田和憲
国立病院機構仙台医療センター消化器科	木村憲治

6. 当科における ERCP 後膵炎の危険因子の再検討とその予防対策について

慶應義塾大学医学部消化器内科	朴沢重成, 相馬宏光, 佐伯恵太,
	宮田直輝, 山岸由幸, 日比紀文

7. SIRS 診断能としての腹痛

熊本地域医療センター・ヘルスケアセンター 明石隆吉

[2] 重症急性膵炎 -2 (13:00 ~ 13:50)

IV. 治療 (30 分)

8. 急性膵炎における初期診療のコンセンサスの改訂 [共同研究]

分担研究者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)

9. 膵局所動注療法の適応, 開始時期および施行期間の検討

—全国急性膵炎 prospective study からの解析結果と動注療法の指針作成— [共同研究]

分担研究者 片岡慶正 (京都府立医科大学大学院消化器内科学)

10. 特殊治療 (消化管内除菌, 栄養) の適応と治療指針の作成 [共同研究]

分担研究者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科肝胆膵部門)

11. メシル酸ナファモスタットは膵腺房細胞内外のトリプシン活性を抑制し
自己消化反応を防ぐ

熊本大学大学院消化器外科学	広田昌彦, 橋本大輔, 大村谷昌樹,
---------------	--------------------

V. 基礎的研究 (20 分)

12. 急性膵炎の進展における凝固線溶系の関与

— α 2 プラスミンノックアウトマウスを用いた検討—

近畿大学医学部外科肝胆膵部門

竹山宜典, 里井俊平, 安田武生

13. 重症急性膵炎モデルにおける抗 HMGB-1 抗体の効果

神戸大学大学院外科学

黒田嘉和, 新関 亮

13:50 ~ 14:00 総合討論

[3] 慢性膵炎 (14:00 ~ 15:30)

I. 早期慢性膵炎の病態と診断基準 (30 分)

14. 早期慢性膵炎の病態と診断基準 [共同研究]

研究協力者 小泉 勝 (栗原市立栗原中央病院)

主任研究者 大槻 眞 (産業医科大学消化器・代謝内科)

15. EUS による膵線維化定量化の試み—剖検膵を用いた病理所見との対比—

千葉県がんセンター

山口武人

千葉大学医学部腫瘍内科

太和田勝之, 松山真人, 石原 武

16. 膵酵素異常例に対する EUS の検討 (無症状例を中心に)

札幌厚生病院

須賀俊博, 宮川宏之

17. 関西労災病院初診外来患者における慢性膵炎の検討—経過観察を含めて—

関西労災病院内科

伊藤敏文

18. 超音波内視鏡による慢性膵炎診断

—画像の客観的指標としての酸化ストレスマーカーについて—

福島県立医科大学内科学第二講座

入澤篤志, 佐藤 愛, 今村秀道,

大平弘正

19. 炎症の退縮をきたした lymphoplasmacytic sclerosing pancreatitis

倉敷中央病院病理検査科

能登原憲司, 和仁洋治, 津嘉山朝達

II. アルコール性慢性膵炎の病態 (20 分)

20. アルコール多飲者の食事及び腹部症状調査

—大酒家で腹部不定愁訴を有する症例は慢性膵炎になるか— [共同研究]

研究協力者 佐田尚宏, 小泉 大 (自治医科大学消化器・一般外科)

研究協力者 小泉 勝 (栗原市立栗原中央病院)

主任研究者 大槻 眞 (産業医科大学消化器・代謝内科)

21. 「アルコール性膵炎におけるアルコール依存症の検討」および

「遺伝子多型とアルコール性膵炎の関連の研究」 [共同研究]

分担研究者 丸山勝也 (国立病院機構久里浜アルコール症センター)

22. Benzoyl-L-tyrosyl-[l-13C]alanine を用いた呼気臍外分泌機能検査法に関する検討
弘前大学医学部病因・病態検査学 中村光男
青森市民病院第一内科 松本敦史

Ⅲ. 治療と転帰調査 (35 分)

23. 臍性糖尿病の実態調査—病態の解明と治療指針の作成— [共同研究]

分担研究者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)

主任研究者 大槻 眞 (産業医科大学消化器・代謝内科)

24. 臍性糖尿病の全国実態調査 (2005 年) 二次調査報告 [共同研究]

分担研究者 伊藤鉄英 (九州大学大学院病態制御内科学)

主任研究者 大槻 眞 (産業医科大学消化器・代謝内科)

25. 疼痛を有する慢性臍炎治療に成分栄養剤 (ED) は有効か

京都府立医科大学大学院消化器内科学

片岡慶正, 阪上順一, 泰井敦子,
馬場武彦, 土佐正俊, 谷口浩也,
信田みすみ, 鈴木教久, 長谷川弘人,
保田宏明

26. 慢性臍炎の長期予後 [共同研究]

主任研究者 大槻 眞 (産業医科大学消化器・代謝内科)

27. 慢性臍炎の長期予後と問題点

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院内科

乾 和郎, 芳野純治, 奥嶋一武,
三好広尚, 中村雄太, 中井喜貴,
塩田国人

28. メタボリックシンドロームにおける臍障害の検討

名古屋学芸大学管理栄養学部

北川元二

Ⅳ. 基礎的研究 (5 分)

29. 低酸素条件下の臍星細胞における HIF-1 発現の検討

産業医科大学消化器・代謝内科

大槻 眞, 渡邊史郎, 宮本珠生,
永塩美邦, 田口雅史, 木原康之

15 : 30 ~ 15 : 35 総合討論

15 : 35 ~ 15 : 50 コーヒーブレイク

[4] 自己免疫性臍炎 (15 : 50 ~ 17 : 15)

I. 診断基準 (20 分)

30. 自己免疫性臍炎診断基準と治療指針の国際化にむけて [共同研究]

分担研究者 岡崎和一 (関西医科大学内科学第三講座)

分担研究者 神澤輝実 (東京都立駒込病院内科)

分担研究者 川 茂幸 (信州大学健康安全センター)

分担研究者 西森 功 (高知大学医学部消化器病態学)

分担研究者 伊藤鉄英（九州大学大学院病態制御内科学）

31. 自己免疫性膵炎の活動性評価〔共同研究〕

分担研究者 岡崎和一（関西医科大学内科学第三講座）

分担研究者 西森 功（高知大学医学部消化器病態学）

II. 診断（膵癌との鑑別）（25 分）

32. 自己免疫性膵炎と膵癌との鑑別能の向上と診断指針の作成〔共同研究〕

分担研究者 川 茂幸（信州大学健康安全センター）

分担研究者 神澤輝実（東京都立駒込病院内科）

33. 超音波内視鏡を用いた自己免疫性膵炎と膵癌との鑑別

愛知県がんセンター中央病院消化器内科 水野伸匡，伯耆徳之，石川英樹，
澤木 明，高木忠之，山雄健次

34. FDG-PET による膵癌と自己免疫性膵炎の鑑別について

信州大学健康安全センター 川 茂幸
信州大学医学部消化器内科 浜野英明，北原 桂，尾崎弥生，
高山真理，新倉則和

35. 自己免疫性膵炎の再燃と予後—特に膵管癌との関連について—

昭和大学医学部第二内科学 田中滋城，吉田 仁，池上覚俊，
今村綱男，塙 勝博，北村勝哉，
本間 直，山崎貴久，湯川明浩，
井廻道夫

III. 病態・病理・治療（40 分）

36. 自己免疫性膵炎に合併する硬化性胆管炎の病態の解明〔共同研究〕

分担研究者 西森 功（高知大学医学部消化器病態学）

37. 自己免疫性膵炎の膵外病変に関するワーキング報告〔共同研究〕

分担研究者 川 茂幸（信州大学健康安全センター）

38. 年齢別にみた自己免疫性膵炎の臨床像の差異の検討

東京都立駒込病院内科 神澤輝実，今井光穂，陳 鵬羽，
雨宮こずえ，屠 聿揚，江川直人

39. 慢性膵炎における石灰化機序の検討—自己免疫性膵炎を中心に—

名古屋市立大学大学院消化器・代謝内科学 大原弘隆，中沢貴宏，安藤朝章，
林 香月，城 卓志

40. IgG4 陽性形質細胞の出現する病態の検討

東京西徳洲会病院病理科 須田耕一
順天堂大学大学院人体病理病態学 高瀬 優，福村由紀，阿部 寛，
柿沼千早

41. 自己免疫性膵炎における制御性T細胞の解析

関西医科大学内科学第三講座

岡崎和一, 内田一茂, 三好秀明

17:15 ~ 17:50 総合討論

[5] 膵嚢胞線維症 (17:20 ~ 17:50)

I. 診断と治療 (10分)

42. 「膵嚢胞線維症の診療の手引き」の作成 [共同研究]

分担研究者 成瀬 達 (三好町民病院)

II. 病因・病態 (20分)

43. CFTR 遺伝子の非コード領域解析

三好町民病院

成瀬 達

名古屋学芸大学管理栄養学部

藤木理代

名古屋大学総合保健体育科学センター健康栄養医学

中莖みゆき, 石黒 洋, 山本明子,
近藤孝晴

44. わが国の嚢胞性線維症患者における責任 CFTR 遺伝子変異の解析

国家共済会虎の門病院呼吸器センター内科

吉村邦彦, 安斎千恵子, 諸川納早,
宮本 篤

東京慈恵会医科大学 DNA 医学研究所

衛藤義勝

45. 膵重炭酸イオン分泌における CFTR と SLC26 の機能連関の解析

名古屋大学総合保健体育科学センター健康栄養医学

石黒 洋, 山本明子, 中莖みゆき,
近藤孝晴, 洪 繁

ハーバード医科大学

Andrew Stewart

三好町民病院

成瀬 達

産業医科大学消化器・代謝内科

大槻 眞

17:50 ~ 18:00 総合討論

18:05 閉会の辞

主任研究者 大槻 眞

Symposium on Classification of Pancreatitis: Definition and Diagnostic Criteria

~ Organised by Asia Pacific Association of Pancreatology in collaboration with Research Committee of the Intractable Diseases of the Pancreas in Japan ~

Time : October 17, 2007 8:30 am~12:15 pm

Venue : Quality Hotel Kobe

(<http://www.choice-hotels.jp/qhkobe/>)

at the 5th floor (Castillia Hall)

6-1 Minatojima-Nakamachi, Chuoku , Kobe, JAPAN, 650-0046

Phone: (81) 78 303 5555 Fax: (81) 78 303 5560